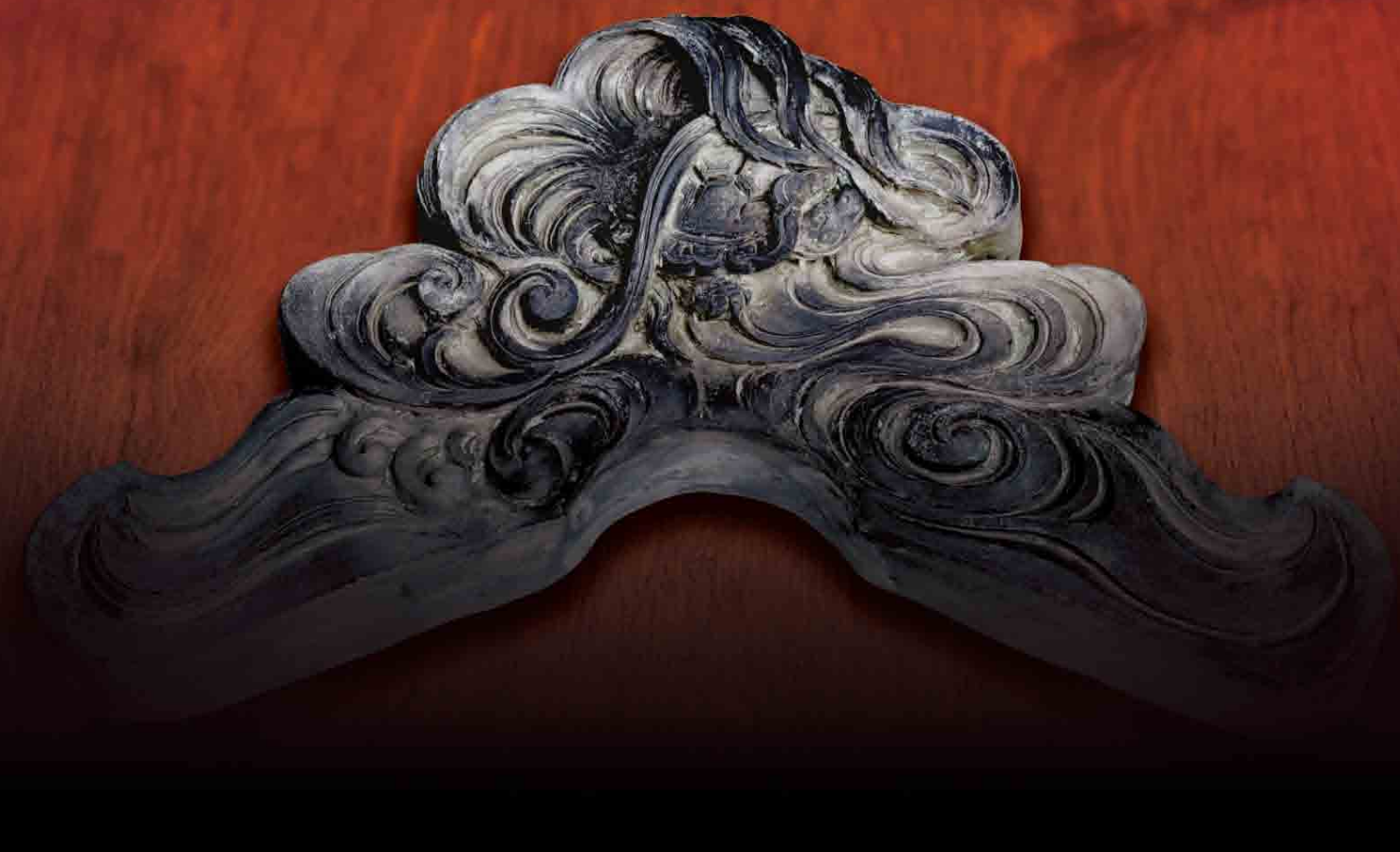


創業 四十五年 父から息子へ 受け継ぐ



創業四十五年を迎える有限会社丹瓦建材店は、西日本最高峰である石鎚山の麓、愛媛県西条市にあります。

創業者である丹、富弘さんは農家を営み、昭和二十七年に愛媛県立西条農業高等学校土木科を卒業後、家業を継ぎました。その後、親戚の営む瓦施工店に手伝いに行ったり、約七年の修行を経て、昭和四十五年丹瓦建材店を創業し、愛媛県だけにとどまらず全国各地の屋根工事に携わってこられました。

富弘さんは、これまでに愛媛県瓦工事業組合理事長、一般社団法人全日本瓦工事業連盟、理事を歴任され現在は、NPO法人日本瓦技能継承協会 監事を務められ平成二十一年には「業務に精励し衆民の模範たるべき者」に授与される「黄綬褒章」を受章されました。

そんな富弘さんと、基徳さん親子にお話を伺いました。



富弘さんに贈られた黄綬褒章のメダルと賞状
愛媛県瓦工事業組合サイトより (http://www.ehimekawara.com)

「今、振り返り瓦業界はいかがでしたが、

富弘 創業当時は、今では考えられないほど忙しい日々でした。従業員も一人増え、また一人増えと多い時には十五人程の従業員を抱えていました。しかし、十年前から仕事が減り始めてしまいました。建築のスタイルが徐々に変わり、今までのような日本瓦を葺く現場は減ってきてしまったのです。

「そんな中、ご子息の基徳さんが、丹瓦建材店の後継者候補として新たにスタートされましたね。きっかけは何だったのでしょうか。」



基徳 父が、地域の人たちに頼られている姿、信頼を創り上げてきた背中を見て、後を継ごうと思いました。一番のきっかけは、父の年齢ですが…。丹瓦建材店を頼りにしてくださっている地域のお客さんの屋根を、私が引き継いでいかなければならないと思いました。さらに周りの方々の後押しもあって、戻ることを決意しました。

丹瓦建材店

丹 基徳さん



これから会社を背負う2代目となる基徳さんをやさしく見守る富弘さん

丹瓦建材店
代表取締役社長

丹 富弘さん

富弘 息子が後を継いでくれることで、これから先も今までのお客様のメンテナンスが可能となったことが嬉しいですね。私は、今まで私のやり方で職人としてやってきましたし、親子故に意見が合わないことももちろんあります。しかし、息子は息子の得意とする部分を發揮して、この地域で活躍していくって欲しいと願っています。



「基徳さん、実際に瓦屋さんに入られていかがですか。」

基徳 この業界に入って驚いたのは、思った以上にお客様との距離が近いことです。施工時は、お客様との綿密なコミュニケーションが大切です。しかし、お客様は殆どの方が、瓦屋がどんな仕事をしているか知らないということもありました。瓦屋は瓦を製造している所で、屋根を葺くのは大工さんだと思われている方も少なくありません。

家の寿命は「七十パーセント以上が屋根にかかっている」とも言われています。古民家に関する書籍、「古民家解体新書」にも書かれているように、日本は雨が多い国柄、屋根と云う傘を掛けて家を守っています。また、晴れた日には屋根が日差しを遮り、大地に一層の日かげを作ります。屋根は家を守るための重要な部分なんです。私は、父から受け継ぐ仕事として、日本の瓦を後世に残していきたいと思っています。お客様の屋根は責任をもってずっとメンテナンスをさせて頂きたいと思っていますし、それが職人の使命だと思います。地域に根付き、多くの皆さんに「安心して」

長く住み続けてもらえるようにお手伝いをしたいと思っています。

また、若い世代の瓦職人を育成する計画もしています。この技術を残していくように努力したいと考えています。

「創業四十五年を迎えてどう感じますか。」

富弘 私が創業した頃は、瓦業界は景気がよかったです。時代とともに需要が減ってしまいました。しかし、瓦というものは家があり続ける限り、必要なものだと思います。特に日本瓦は、日本の建築、風土に適しており、長期間使える瓦です。現在は技術も発達し、昔より瓦の機能性も確実に向上しています。近年、日本建築が見直されていますが、共に日本瓦も見直して欲しいと思います。そして、これからどういった形になるかまだ分かりませんが、息子に地域の屋根を守る仕事を引き継ぎ、孫の代まで継続して欲しいと思います。

「家というものが限り、屋根は必要不可欠であり、日本の歴史には和瓦という文化が継承されてきました。世を渡り、往く末永く日本の瓦文化を後世へ受け継いで頂きたい…」

そう願っています。

インタビュー 住まい推進協会 河野 公宏

屋根瓦
YANEYA
有限会社 丹瓦建材店

住所 〒793-0073 愛媛県西条市氷見丙466
FD 0120-50-9415
TEL 0897-57-9415
FAX 0897-57-7583
HP http://www.tankawara.co.jp

丹瓦